

僕らは今のなかで

高校を中退しやすい子

～関根 紀男 著 「大学では教えない進路指導の要点」より～

タイトルを読んでドキッとした方がいるかもしれませんが、意図をご理解ください。

平成30年度に北海道の公立高等学校を中途退学した人は、1,521人（高校在籍者の1.6%）にのぼりました。

内訳では全日制が877人（1.0%）、定時制288人（7.4%）、通信制が356人（15.4%）であり、学年別では、1学年が最も多く493人で中退者の32.4%を占めています。また退学の理由は、「学校生活・学業不適応」が35.9%と最も多く、次いで「進路変更」が28.3%となっています。

これらのことから、進学に対する目的意識が不十分だったと言わざるを得ない状況です。また、学習の基礎・基本が不十分なことも退学の原因の一つになっているとも考えられます。

令和2年度 札幌市中学校「進路のしおり」より抜粋

上記のように、少なからず高校を中退してしまう生徒がおります。

さて、「大学では教えない進路指導の要点（関根 紀男 著）」という本によると下記の7項目のうち4項目以上該当する子は中退しやすい傾向にあるといます。生徒の皆さんも保護者の皆さんもチェックしてみてください。

1. 整理整頓ができない子

何をやっても、「やりっぱなし」ですから身のまわりがとても乱雑です。朝起きて、パジャマの上衣を脱ぐ、ズボンを脱ぐ、それぞれバラバラで、きちんと1カ所に置く、ということをしません。自分でも何が、どこにあるのかわからないほどの乱雑ぶりです。

2. 偏食で、とくにカルシウム、ビタミンBとCの摂取量が少ない子

食事が不規則です。小魚、海草類や、野菜、煮物などを食べないで、コーラなどの清涼飲料水を多量に飲んでいきます。

3. 寝坊する子

目覚まし時計で起きるとか、声をかけてもらって起きる、というのは普通の子ですが、「アウト ロウ」の子は、そんなことでは起きません。朝起きようという意思がないのです。寝るのが嫌になるまで寝る、という考え方です。

4. スポーツが嫌いな子

スポーツで汗を流す、ということをしません。苦しい練習が嫌いなのです。

5. *無作法な子 *「無作法」=礼を欠くこと。

無作法というより、無礼というほうがピッタリします。目上の者、年長者、おとなに対する言葉遣いが、まるで駄目です。腕力の強い相手にはペコペコしますが、そうでない相手には馬鹿にした態度をとります。

6. 話を聞く時に*伏し目になったり、そっぽをむいたりする子

相手の話を理解しようとしなからなのですが、伏し目になりがちです。全体的に陰気です。

*「伏し目」=視線を下に向けていること。また、うつむいて見ることやその姿勢。

7. 読解力が極端に低く、表現力に乏しい子

自分の考えをきちんと言うことができません。そのくせ、相手がわかってくれない、といってすぐに腹をたてます。

↓ 4項目以上に該当した場合…

- | |
|---------------------------------|
| ① 朝早く起こし、新聞に目を通させる。 |
| ② 机上やひきだしの整理・整頓、自室の清掃を定期的にやらせる。 |
| ③ 家事手伝い、食後の片付けを励行させる。 |

「この3点を自主的にやれるようになったら、中退せず努力するようになります。」と本には書かれておりました。参考までに！

@coffee break 虹の7色

虹は雨上がり、あるいはまだ雨が止んでいない時に、太陽の光が空気中の水滴によって屈折、反射される現象です。そのため、太陽のある方向と逆の方向に虹がかかります。

虹の色は、日本では広く7色と認識されており、色は上から赤・橙・黄・緑・青・藍・紫の順番で並んでいるとされています。実はこの7色、万有引力の法則で有名なニュートン（イギリス）が発表した考え方です。

そこで、国によって虹の色は異なります。

アフリカ（アル部族）	赤・橙・黄・黄緑・緑・青・藍・紫の8色
アメリカ	赤・橙・黄・緑・青・紫の6色
台湾	赤・黄・紫の3色

国ごとに色の数が異なるのは、実際に見えている虹の色が違うからではありません。同じ色の虹を見ている、その色を表現する言葉があるのか、ないのかで虹の色数も変わってくるのです。